



6月号



2009/6/1

ガタガタつうしん

新潟県立 大潟水と森公園 025-534-6190

<http://www.oogata-mizutomori.jp/>

ガタガタはかせ

最近、大潟水と森公園に現れるというウワサの、ナゾの博士「ガタガタ博士」。
鵜ノ池カッパ伝説のカッパとも言われています。
あなたはもう出会いましたか？

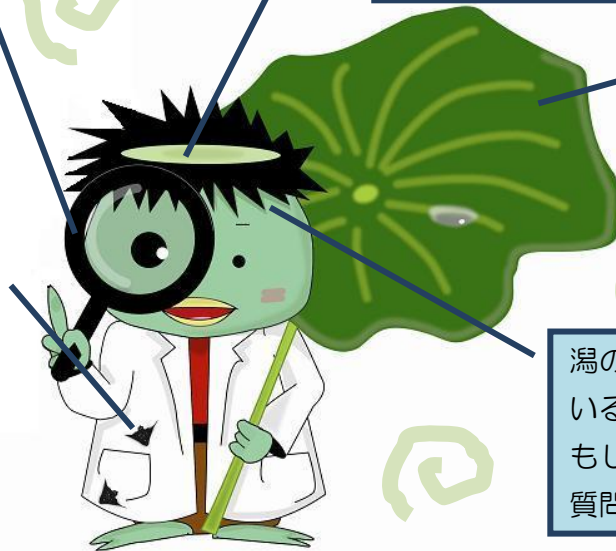
公園には、「発見」が
たくさん！ガタガタ
博士はいつも虫眼鏡
を持っている。

皿が割れると、死んでしまう
らしい。
間違っってボールを当ててしま
わぬよう、注意しよう。

ジュンサイが好き
らしい。いつも、
持ち歩いている。

ガタガタ博士の白衣には、
よくヒシの実がついている。
普段は鵜ノ池に住んでいる
というウワサが・・・

潟のことなら何でも知って
いる。
もし出会えたら、いろいろ
質問してみよう。



カッパでんせつ

鵜ノ池には、昔、人間の肝を食べるカッパが住んでいたそうです。
あるとき、青年が池の近くで馬の体を洗っていると、馬がカッパにしっぽを握られて
騒ぎだしました。青年はカッパの皿を割ろうとしましたが、カッパが「もう悪さは
しないから、命だけは助けてくれ」と懇願するので、許してやりました。

カッパは「この木さえ切らなければ、もう出てこない」と言い残し、大地主の屋敷
近くの大きな木の大きな穴の中で暮らすようになったそうです。

ところが、現在、その木は切られてしまっているのですが、カッパの消息はわかっていません・・・。



5月のイベント報告



公園では、5月1日～10日の10日間にわたって『鯉のぼり祭り』が開催されました。

休憩棟で行われた「オリジナルこいのぼりを作ろう！」は、おかげさまで大盛況！なんと、約450匹のオリジナルこいのぼりが誕生しました。

たくさんのご参加、本当にありがとうございました！！

6月のイベント

	コンテナガーデン教室	潟の蝶「ミドリシジミ」
日時	6/13（土）午前10時～正午	6/27（土）午前9時～午前11時
集合場所	北口駐車場	北口駐車場
参加費	無料	無料
講師	草野英二氏	佐藤俊男氏
持ち物	プランター、移植ごて、軍手	水筒、雨具
対象（定員）	高校生以上（20名）	子供～大人（30名）
申込締切日	6/11（木）	6/26（金）
	コンテナガーデンとは、鉢などに草花を寄せ植えし、好きな場所に飾って楽しむことを言います。自分だけのオリジナルコンテナガーデンを作ってみませんか？	6月～7月にかけて現れる潟の蝶、「ミドリシジミ」。緑色に輝いて見えるきれいな蝶です。一緒に探しに行きませんか？

お申し込み・お問い合わせは、**025-534-6190** へどうぞ。

年間イベントカレンダー

詳細は、決まり次第「ガタガタつうしん」や公園HPでお知らせします。

月	イベント名
7月	七夕祭り いくじってなんだろう
8月	夏休み親子自然観察会 泥んこガタガタツアー
9月	潟の植物の不思議
10月	鳴く虫を探そう
11月	潟の冬鳥ウォッチング 潟の恵み「潟のっぺ」
1月	雪上アニマルトラッキング
2月	花炭アクセサリー作り
3月	堆肥づくり教室

つばやき

潟の里ゾーンや水上回廊では、「キリリリ、キリリリ・・・」という鳴き声を聞くことができます。カエルの鳴き声です。ニホンアマガエルではありません。“シュレーゲルアオガエル”というカエルのようです。

“ヘルマン・シュレーゲル”という外国人の方が名前の由来だそうです。でも、日本固有の（日本にのみ生息する）カエルです。

見たいと思っているのですが、未だ出会ったことがありません。いつの日か出会えることを願い続けています（笑）。（いけだ）

